

2024/06/20(土)

おおうばやま
大姥山(1003m) やさか
大町市八坂

メンバー:L 辻(記録)、有賀、福田

NHK「100 低山」で酒場詩人、吉田類さんと乙葉さんが登り話題となった大町市八坂の大姥山。金太郎伝説があり、山頂までの 10 個所の鎖場と海から隆起したとおぼしき大岩穴などおもしろそうだと言うことで行ってきました。

本来なら犀川の川沿いの川の駅「さざなみ」に駐車していくべきところ、1K 程 金太郎街道を行った先の諏訪神社入口の広い路肩に路駐。すれちがいもままならに林道を30分くらい行った先の登山口駐車場からいきなり急登。本格的な鎖場が始まります。

急な岩場の鎖場 9 個所が次から次と出現。大汗をかきながら登る。随所に「ママコナ」のかわいらしい紫の群生があちらこちらにあり眼を楽しませてくれる。

7:00	諏訪神社入口	路駐
8:25	大姥山分岐	～
8:35	大岩穴	～
8:45	大姥山	～
10:50	山姥の滝	～
11:30	諏訪神社入口	路駐

大岩穴の足元は砂状で海の底から隆起したと思われる洞窟状の大岩穴は、岩殿山とよく似ている。大岩穴から分岐へと戻り、最後の鎖場を上ると山頂にはトイレ、アンテナ塔、東屋があり、丁度よい木陰でゆっくり休憩することができた。ヤマボウシが咲く山頂からは常念岳、槍などの北アルプスが垣間見られた。

周回コースの下りは登りとは全く別のハイキングコースとなり、大姥滝までの間にはボツンと廃屋やお墓もあり30～40 年くらい前まではこんな山奥にも人が住んでいたのか・・・と思わせるところでした。

垂直に近い大姥滝は落差 50mほどあるものの、梅雨入り前のせいか水量は少なく、滑滝のようでちょっと迫力不足。ここからは舗装路歩きで 11:30 には下山。平日ということもあり、登山者はあまりなく静かな山でした。

立ち寄り湯の川の駅「さざなみ」は食事をすればお風呂が無料(モンベル会員)とのことでしたのでしっかり恩恵にあずかりました。

外では大阪の修学旅行生がライフジャケットを着けて、ラフティングの説明を受けていました。

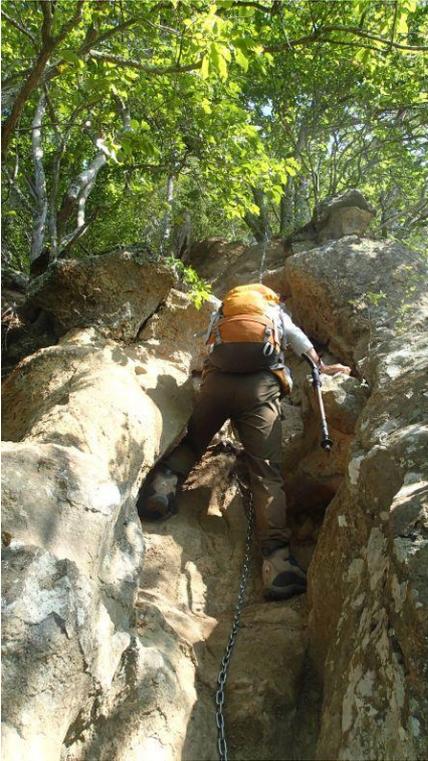
前半はアスレチックなスリルあふれる岩場、後半は新緑の樹林トンネル歩きで気持ち良いハイキングとなり、手ごろでなかなか面白い山でした。



ママコナ (飯子菜)



ヤマツツジ

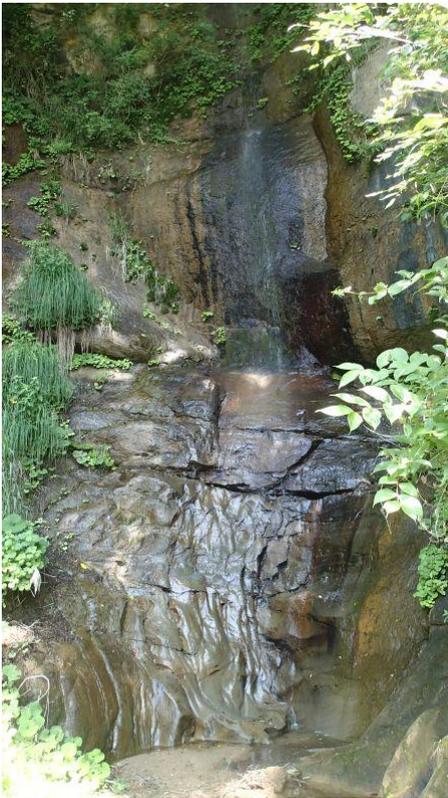


奥社 (山姥の住処 大岩穴の洞窟)





山頂からの展望 北アルプス



山姥の滝



ヤマボウシ

【大姥伝説】

大穴は有明山に住む八面大王と大姥の子供、金太郎を生き育てたところ。

麓の神社に残された「鎌」。鎖を頼りに険しい岩山を登っていくと、中腹に山姥が住んでいたという洞窟があり、そこにも小さな鎌が。子供の夜泣きのもととなる「かんの虫」を退治する「虫切鎌」で、ふもとの集落では山姥は子育ての神として信仰されてきた。

鎌を借りて行って夜泣きが治まると、新しい鎌を奉納しにいくのだと放送では言っていた。